



大阪医学統計学セミナー 第35回

Osaka Biostatistics Seminar

7月30日 (金)

17:30~19:30



場所：
医学系研究科基礎研究棟L階
医学統計学研究室
オンライン同時開催

参加ご希望の方は、前日までに下記問い合わせ先にメールにてお申込みください。

**「制限付き平均生存時間(RMST)の差を
治療効果指標とした代替エンドポイントの評価」**

講演者：齋多 遼太郎(未来医療開発部)

概要：

臨床試験では、本来注目すべき真のエンドポイントの代わりに、代替エンドポイントと呼ばれる代理的な評価変数を用いて治療の有効性を評価することがある。このとき、代替エンドポイントによる評価が、注目すべき真の治療効果を適切に反映しているか(代替性)を事前に検証することが極めて重要となる。本発表では、生存時間型のエンドポイントについて、近年注目されている制限付き平均生存時間(RMST)の差を治療効果指標とし、複数試験のデータを用いるメタアナリシスの枠組みで代替性評価を行う方法を紹介する。

お問い合わせ：大阪大学大学院医学系研究科 医学統計学講座

E-Mail : office@biostat.med.osaka-u.ac.jp TEL : 06-6879-3301